

広 報

みなみふらの

1

2025 JANUARY No.826

南富良野町公式 LINE に登録して、
カラー版広報誌を見てみよう



お持ちのスマートフォンで
読み取ってみましょう!!

- P 2~5 新年のごあいさつ
- P 6~7 防犯と交通安全の住民集会
- P 8~11 まちの出来事
- P 12~13 「みなみふらの」の2024年を振り返って
- P 14~15 カメラレポート
- P 15 地域おこし協力隊活動記②
- P 16 教育委員会通信
- P 17 南富高新聞、学校だより
- P 18 ほのお
- P 19 子育て支援センター「ぶっこ」だより
保育所の元気な子どもたち
- P 20 町ホームページで求人情報を掲載しています
南富良野町の公式SNSの登録をお願いします
寄附・寄贈

いつまでもお元気で!!敬老会 (11月27日)

謹賀新年

令和7年 年頭のご挨拶

南富良野町長 高橋 秀樹

町民の皆様、新年あけましておめでと
うございます。

令和7年の新春を迎え、ご家族お揃い
で輝かしい新年をお迎えのことと心か
らお慶び申し上げます。

本年も引き続き南富良野町の振興発
展に皆様の深いご理解とご支援を賜り
ますようよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと元日より
能登半島において最大震度7の大地震
が発生し、広い範囲で津波が観測され、

輪島市では大規模火災も発生し、死者行
方不明者411名、負傷者1341名と
いう未曾有の大規模地震災害が発生い
たしました。

また、翌日には羽田空港で旅客機と災

害支援に向かう海上保安庁の航空機が
衝突炎上する事故が発生するなど、新
年早々の出来事であり複雑なお気持ち
で報道を目にされていたことと存じま
す。

あらためまして亡くなられた方々の
ご冥福を心からお祈り申し上げますと
ともに、被害に見舞われ今もなお厳しい
生活を余儀なくされている被災者の皆
様に心からお見舞い申し上げます。

あの平成28年の豪雨災害から本年は
9年目を迎えます。幾寅地区の災害関連
河川整備工事も国道38号線太平橋の架
け替えと接続築堤の完成を待つ段階と

なり、あらたに河川防災ステーション整

備及びかわまちづくり事業がスタート
いたしました。また、災害により不通と
なっていた東鹿越新得間を含むJR富
良野新得間が廃線となり、新しい地域公
共交通網として昨年4月から各種バス
を運行しております。生活路線として利
用する町民皆様をはじめ利用客の利便
性の向上に努めてまいりますとともに、
持続的な交通網となるよう努めてまい
りますので、皆さま方のご理解ご利用を
よろしくお願い申し上げます。

昨年は、4年に一度の国際スポーツの
祭典「パリオリンピック」が開催され、
日本選手の成績では、史上最多の金メダ



ル20個を含む45個のメダルを獲得するなど、目覚ましい活躍に日本中が歓喜に湧きました。また、メジャーリーグでは、ロサンゼルスドジャースの大谷翔平選手が前人未達の「50本塁打50盗塁」を達成し、チームのワールドシリーズ優勝と2年連続3回目のMVPを受賞する快挙を成し遂げ、私たちに希望と勇気と感動を与えていただきました。

国内に目を向けますと、約3年間続いたコロナ禍を乗り越えて日常が戻ってまいりましたが、エネルギーをはじめコメ不足や物価の高騰が生活環境を圧迫し、政治では、内外の課題が山積する中、「政治資金パーティ収入の裏金問題」に端を発して、総理大臣の交代そして先に衆議院議員選挙が行われるなど、混沌とした政治情勢になっていると感じております。

この諸情勢の下、本町のまちづくりについては、一丁目一番地の課題として「人口減少と過疎化の対策、少子高齢化の対

応」を掲げ、重点事業の道の駅再編事業をはじめ、農林業の持続的発展、生活・福祉・教育の充実に誠意努め、車座会議も各地で開催し皆様のご意見考えをお聞かせいただきながら、まちの魅力と住みよい環境の創出に努めてきたところであります。

民間の有識者グループの人口戦略会議が公表している消滅可能性自治体について、2014年では本町は「消滅可能性自治体」でありましたが、2024年では、その他に分類され脱却することができました。けれども少子化の基調は変わらないことから、楽観視できる状況にはありません。引き続き、あらゆる資源を活用し、すべての政策に人口減少と過疎化等問題を結び付け、その課題解決に果敢に挑戦してまいりますので、町民皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

私は、令和4年町長に就任し「共に創り共に歩む町政」を信条として、町政の

信頼回復と公正性を高めることを申し上げ、そして町民皆様に共感していただける、実感していただける施策を推進して、南富良野町の持続的発展に努めることを申し上げて町政の推進に務めてまいります。

令和5年度からスタートしております南富良野町第6次総合計画のまちの将来像は、「地域の自然を活かし協働と共創で築くまち」であります。この実現のためこれからも着実にまちづくりを進めていく所存でありますので、皆様の深いご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

結びになります。町民皆様のご健康とご多幸、併せてこの1年が町民皆様にとりまして、さらには南富良野町にとりまして、飛躍と安寧の令和7年となるよううようにご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和7年 元旦

謹賀新年

令和7年 年頭にあたって

南富良野町議会議長 酒井 年夫

新年を迎え、町民の皆様には健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より議会

活動への温かいご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

より、さらに町の賑わいが促進されることを期待しております。

昨年を振り返りますと、地球温暖化の影響が懸念される中、世界各地で天候不順が頻発し、それが農業や漁業に大きな影響を及ぼしました。本町においても農産物が少なからず影響を受けたと感じております。しかし、生産者の皆様のたゆまぬ努力により、一定の収穫が得られたと伺い、大変心強く感

じております。これもひとえに生産者の方々の皆様のご尽力の賜物であり、心より敬意を表する次第です。

また、本町が今後取り組むべき課題として、「ゴミ最終処分場」の建設、「振興公社運営のあり方」、人口減少が進む中での「商工振興」や「公営住宅の改築整備」、さらに「高齢者福祉のあり方」や「高齢者施設のあり方」など、

道外の駅周辺の整備が予定通り進行し、町外からの訪問者が大幅に増加するなど、明るい兆しも見えてまいりました。

現在、道の駅（物産センター）の改修工事が進められており、本年4月末の完成を目指しております。この整備に

これらの課題解決には、長期的な視野に立って方針を策定し、町民の皆様のご理解とご協力を得ながら進めることが重要です。

完成を目指しております。この整備に

完成を目指しております。この整備に

完成を目指しております。この整備に

完成を目指しております。この整備に

完成を目指しております。この整備に

完成を目指しております。この整備に

完成を目指しております。この整備に

完成を目指しております。この整備に

完成を目指しております。この整備に



我々南富良野町議会は、議員一人ひとりが我が町と町民の皆様の最大公約数を求め、「議会とは」「議員とは」の本分をしっかりと自覚し、鋭意町づくりに取り組むことが求められています。

新年の幕開けにあたり、私たち議員一同、町民の皆様と心をつにし、より住みよい郷土の実現に向けて、大いに議論を重ねながら全力で取り組んでまいります。また、本年が皆様にとって平和で幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

令和7年 元旦

明けまして
おめでとーございませう

南富良野町議会

議長 酒井 年夫
副議長 渋谷 浩岐

総務常任委員会

委員長 大西 知幸
副委員長 鷹 充子
委員 小野 総子
委員 古橋 国秀
委員 渋谷 浩岐
委員 曾慶 一介

議会運営委員会

委員長 曾慶 一介
副委員長 小野 秀子
委員 十河 総子
委員 鷹 充子
委員 古橋 国秀
委員 渋谷 浩岐
委員 大西 知幸



第45回南富良野町防犯と交通安全の住民集会

町防犯協会（岩城茂会長）と町交通安全協会（秋元忠会長）では、犯罪や事故のない安全で安心な暮らしの実現のため、明るく住みやすい町づくりを、町民とともに連携を図りながら、防犯運動及び交通安全運動の意識の高揚に努めることを目的に「南富良野町防犯と交通安全の住民集会」を開催しています。



主催者挨拶（中村副会長）

11月23日、保健福祉センターみなくるにおいて、町民の皆さん91名が参加して、「南富良野町防犯と交通安全の住民集会」が開催されました。

集会では、町防犯協会中村副会長から「昨今、全国各地で闇バイトに関する悪質な事件が発生しています。皆様も警戒心を持って被害者とならないようご注意ください。」と挨拶が述べられ、来賓の方々からの祝辞に続き、防犯と交通安全の応募作品の中から、優秀賞に選ばれた児童生徒に表彰状と盾が授与され、防犯・交



表彰式の様子

また、集会後半では、落合地区在住の金村孔介さんの「第65次南極地域観測隊に参加して」と題した講演が行われ、昨年11月から



作文を発表する小柴 美空さん

交通安全の作文の部で優秀賞を受賞した高坂檜さん（南富西小6年）と小柴美空さん（南富小5年）が作文を発表しました。

次に町防犯協会落合支部小出直由さんと町のイメージキャラクター「南ちゃん」も登場し、大会宣言が提案され、安全・安心な地域社会の実現に向けて活動を展開することが確認されました。



講演する金村 孔介さん

南極観測隊として活動してきた内容や南極での通ルールなどを紹介され、会場は熱心に耳を傾けていました。

町内小中高校からの応募作品は、防犯の部に標語106点、ポスター11点、作文5点、交通安全の部に標語83点、ポスター46点、作文14点の合わせて265点が寄せられました。審査の結果、各部門の優秀賞に輝いた皆さんは次のとおりです。

■防犯作品優秀賞受

◇標語の部

鹿野 慶 洋 さん
（南富西小6年）

◇作文の部

小柴 美 空 さん
（南富小5年）

◇ポスターの部

鳥羽 瑛 人 さん
（南富小6年）
小林 瑛 介 さん
（南富中3年）

◇標語の部

鹿野 慶 洋 さん
（南富西小6年）
北嶋 千 聖 さん
（南富中3年）
吉田 明日香 さん
（南富高3年）

■交通安全作品優秀賞受賞者

◇作文の部

高坂 檜 さん
（南富西小6年）
齋藤 悠 那 さん
（南富中2年）

◇ポスターの部

久保田 美 咲 さん
（南富中3年）
山谷 き わ さん
（南富高3年）
松鶴 雫 さん
（南富西小4年）

作文・標語・ポスター優秀作品紹介

防犯作文の部 優秀賞

高坂 檜さん (南富西小6年)

交通安全作文の部 優秀賞

小柴 美空さん (南富小5年)

防犯標語の部 優秀賞作品

薬物は あなたのすべてを 奪い去る

鹿野 慶洋さん (南富西小6年)

犯罪よ 手を染めないで 闇バイト

久保田 美咲さん (南富中3年)

「家の鍵きちんと閉めた？」と鳥が鳴く

山谷 きわさん (南富高3年)

交通安全標語の部 優秀賞作品

見るべきは スマホじゃなくて 赤信号

鹿野 慶洋さん (南富西小6年)

『まだ黄色』 小さな油断で 事故故に

北嶋 千聖さん (南富中3年)

前を見て どっちが大事 スマホと命

吉田 明日香さん (南富高3年)

交通安全ポスターの部 優秀賞作品



鳥羽 瑛人さん (南富小6年)

防犯ポスターの部 優秀賞作品



松鶴 稔さん (南富西小4年)



小林 瑛介さん (南富中3年)



齋藤 悠那さん (南富中2年)

札幌南ふらの会総会

6年ぶりに札幌市で開催

11月25日、札幌市において、会員27名が出席し、令和6年度札幌南ふらの会（星澤幸子会長）の総会が開催されました。

札幌市で行われる総会は、平成30年度以来6年ぶりの開催となりました。

総会には、高橋町長をはじめ来賓者7名が出席し、高橋町長が挨拶を述べた後、前年度の決算報告、今年度の事業計画及び活動計画の協議があり承認されました。



総会終了後には、懇親会が行われ、町議会酒井議長の祝盃に始まり、久しぶりの再会を楽しみました。懇親会の途中には、町の歴史や映画「鉄道員（ぽっぽや）」制作秘話のDVD上映会があり、それぞれ思い思いに楽しみました。

久しぶりの再会や故郷の思い出話に花をさかせるとともに、現状の南富良野を語り合い交流を深めました。

いつまでもお元気で!!

長寿を祝い感謝を込めて敬老会開催

町主催による敬老会が11月27日、保健福祉センターみなくるで行われました。

式典では、町内各地区から集まった75才以上83名、来賓9名が出席されました。

高橋町長と町議会酒井議長から、長寿のお祝いと永年のご苦労に対する感謝の言葉が述べられ、出席者を代表して町老人クラブ連合会河野高好副会長（下金山）が謝辞を述べられました。祝宴では、町民生委員児童委



員協議会山内茂樹会長の祝盃に始まり、余興では幾寅保育所の年長組による可愛いお遊戯をはじめ、町千里大学による器楽演奏、幾寅婦人会の方々による舞踊、最後には本町出身の演歌歌手石上久美子さんの歌謡ステージが披露され、出席した皆さんは、赤飯や料理を味わいながら楽しく過ごされました。

敬老会の開催にあたりご協力いただきました、各関係団体の方々にお礼申し上げます。

幾寅岐阜町・東町・西町町内会で 防災訓練を実施

11月17日、幾寅岐阜町・東町・西町町内会の町民参加防災訓練が実施されました。

訓練は、午前8時30分に「大規模停電による避難指示」が発令された想定により、広報車の避難広報を受け、訓練に参加する町民の皆さんは、避難所である南富良野小学校に一齐に避難を開始しました。

避難所では、訓練参加者が避難者名簿へ記入を行い体育館に集まり、町防災マネージャーから、平成28年の豪雨災害以降の町の防災対策やハザードマップの使い方、今後の町の強靱化計画についての防災講話を受けた後、消防の救急救命士から心肺蘇生法や消防への通報方法、さらには会場に展示された「非常持ち出し品」などの確認を行いました。



また、訓練では実際に避難所で使用される段ボールベッド、屋内用テントの組立・設置の訓練、アルファ化米の非常食を調理するなど、参加者が避難所で協力できることについて学びました。

防災訓練は、今後も各地区自治会と各町内会と協議をしながら開催し、地域住民の方々への定着化を図っていきます。

～災害への備え～ 非常持ち出し品で備える



町の備蓄品

食料等



生活基盤



環境基盤



「南富良野町防災ハザードマップ」は町ホームページでご覧になれるほか、総務課防災安全推進室で配布していますので、ご希望の方はお越しください。

▼問い合わせ先 総務課防災安全推進室

☎52・2112

道の駅「南ふらの」へ「子育て応援」施設（授乳室）を寄贈

11月15日、一般社団法人日本道路建設業協会北海道支部（中山晶敬 支部長）から本町へ「子育て支援」施設（授乳室）の寄贈をいただきました。

当協会は、平成19年に4月に「社会・環境貢献活動指針」を策定し、平成20年から北海道内「道の駅」のAED未設置箇所の解消に向けて、毎年数箇所の道の駅にAEDの寄贈を行ってきました。平成30年度からは、AEDの設置が充実してきたことから、発動発電機の寄贈を行い、昨年度から子育て支援として授乳室（授乳チェア付き）の寄贈を始めました。今回の寄贈は、現在授乳室が整



備されていない道の駅への寄贈を優先するとともに災害発生時の防災転用ニーズに配慮するため、本町への寄贈となりました。授乳室は、強化段ボール製の簡易設置型授乳室で幅約1メートル、奥行き約2メートル、高さ約2メートルとなっており、折り畳み可能であることから、災害時などでの活用も期待されます。現在、道の駅は改修中であることから、来年4月下旬のリニューアルオープンに合わせて設置する予定です。

イオン環境財団より植樹祭を記念した看板及びプレートを寄贈

公益財団法人イオン環境財団（千葉県 岡田元也 理事長）より、町と財団の共催で実施した植樹祭を記念して看板及びプレートの寄贈をいただきました。

当該植樹祭では、平成28年の台風10号による洪水によって被災した落合地区の森林を復旧させることを目的として、約4ヘクタールの被災地に令和元年から全4回にわたって延べ815名で8000本の苗木を植樹しました。



当財団の環境活動を代表する取り組みである「イオンふるさと森づくり」では、日本国内のみならず世界各地でも植樹の活動を展開しており、本年2月末現在までに1000万本以上の植樹を行っています。

寄贈いただきました看板は落合地区の植樹会場に、プレートは現在改修中である道の駅南ふらのに植樹活動の証として設置します。令和7年4月予定のリニューアルオープンの際は、是非ご覧ください。

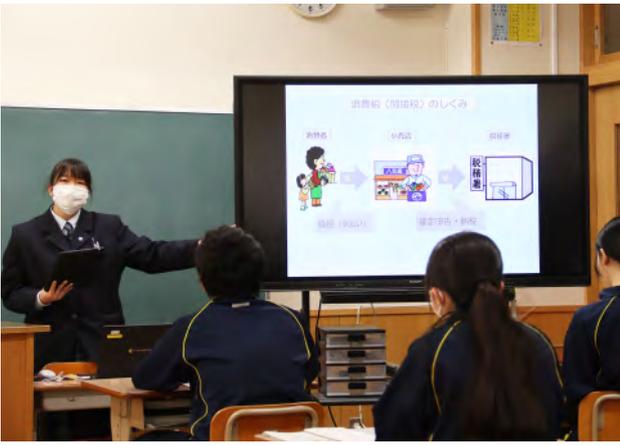
税について学ぶ

中学校で「租税教室」を実施

12月11日、南富良野中学校（加藤幸一校長）では、中学3年生を対象に税について学ぶ「租税教室」を行いました。

講師は、南富良野高等学校（永谷哲治校長）の3年生が務め、高校生は、事前に富良野税務署職員から授業を受講した上で、中学生向けの授業構成や資料を自分たちで作成し中学生に対し授業を行いました。

授業では、税の種類や用途、日本の財政状況について学びま



した。その後、町税務担当職員や富良野税務署職員を交えてのグループワークでは、現在の日本の財政状況について、活発な意見交換を行い、「インターネット技術を駆使した教育の提供を取り入れるため、もっと教育費を上げた方が良い。」「健康面から酒税やたばこ税は上げた方が良い。」などの意見が出されました。

加藤校長は、「未来社会を担う皆さんにとって貴重な時間になった。」と話されました。

南富良野高等学校 吹奏楽部

第11回定期演奏会

12月15日、南富良野高等学校（永谷哲治校長）の吹奏楽部による第11回定期演奏会が同校体育館で開催され、地域住民や保護者、応援に駆け付けた中高生など約50名を魅了しました。

吹奏楽部は、トロンボーン担当の箱崎乃亜部長（3年）、アルトサックス担当の猪口紗希副部長（3年）、クラリネット担当の佐々木愛唯さん（2年）、バリトンサックス担当の蛸名優美さん（1年）、トロンボーン・ユーフォニアム担当の西田美羽さん（1年）



の合計5名で、演奏会での曲目は、部員たちによる「推し曲」で構成され演奏前に選曲した理由や聞いて欲しいところを発表しました。息の合った演奏後には、訪れた方々から熱い拍手が贈られました。

演奏会の途中では、今回で引退する箱崎部長が「頼りにしてくれた後輩には感謝している。保育所からずっと一緒だった友達と一緒に演奏が出来て嬉しかった。」と笑顔で挨拶を行い、感動の定期演奏会となりました。

新春特集

「みなみふらの」の2024年を振り返って

町民の皆さん、あけましておめでとうございます。昨年、皆さんのご家庭や職場では、どんな1年でしたでしょうか。新春特集として、2024年の主な出来事を振り返ってみました。

1月



二十歳を祝う会

- 4日 消防出初式
- 7日 二十歳を祝う会
- 29日～2月2日 本部町交流団来町

2月



冬季避難所実地検証

- 8日 冬季避難所実地検証
- 10日 かなやま湖畔アイスクャンドルナイト
- 10日 ジュニア・ジャイアントスラローム競技大会

3月



根室本線富良野新得間ラストラン

- 21日 千里大学卒業式
- 31日 根室本線富良野新得間ラストラン
各保育所卒園式、各小学校・中学校・高校卒業式

4月



なんぷアドベンチャーパークオープン

- 1日 根室本線富良野新得間廃線に伴いバス運行開始
- 27日 なんぷアドベンチャーパークオープン
保育所入所式、各小学校・中学校・高校入学式

5月



ふらびゆるキャライベント

- 18日 ふらびゆるキャライベント
- 29日 自治会代表者会議
中学校体育祭

6月



「作倶楽」今シーズンの営業開始

- 2日 農産物直売「作倶楽」今シーズンの営業開始
- 29日 富良野沿線交通安全指導員合同研修会
各保育所、各小学校運動会

7月



かなやま湖湖水まつり

7日 消防総合演習
27日 かなやま湖湖水まつり
高校学校祭

8月



次世代育成プロジェクト

7日 こども七夕まつり
23日 次世代育成プロジェクト
30日 中学校・高校「1日防災学校」

9月



幾寅地区MIZBEステーションかわまちづくり起工式

2日・9日・25日 南富良野小学校「1日防災学校」
6日 MIZBEステーションかわまちづくり起工式
27日 南富良野西小学校「1日防災学校」

10月



KDDI株式会社と包括連携協定を締結

5日 町民マラソン大会
30日 KDDI株式会社と包括連携協定式
各保育所お遊戯会、南富良野小学校学芸会

11月



住民集会

23日 防犯と交通安全の住民集会
27日 敬老会
南富良野西小学校学芸会

12月



高校吹奏楽部定期演奏会

7日 南富良野西小学校もちつき集会
9日 スキー場安全祈願祭
15日 高校吹奏楽部定期演奏会

今年 は 巳年

2025年は巳年。十二支の6番目に数えられています。

巳年は、昭和4年・昭和16年・昭和28年・昭和40年・昭和52年・平成元年・平成13年・平成25年生まれの方々です。巳年生まれの方の性格は、礼儀を大切にしている裏切り行為は絶対にしない。その反面に執念深いなどと言われています。巳年は、社会を揺るがすような大きな出来事が起こる転機の年とも言われています。昭和16年：太平洋戦争勃発、昭和28年：吉田内閣バカヤロー解散、昭和40年：有珠山噴火、平成元年：平成時代の幕開け、平成13年：21世紀の始まり、9.11アメリカ同時多発テロ事件、平成25年：アベノミクス始動などの出来事がありました。

巳年は、収穫の年、これまでの苦労が実を結ぶ年とも言われています。暗い出来事からの転換、好転を迎える年になることを願うものです。

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）（FAX 52-2922）までお知らせください。

カメラレポート

CAMERA REPORT

農業振興施策に関する建議書を提出 (12月5日)

町農業委員会（武田伸一 会長）は「農業振興施策に関する建議書」を高橋町長に提出しました。

建議書では次年度以降の鳥獣被害対策や持続的な営農を図る基盤整備の促進、スマート農業導入に対する支援の継続、農地所有適格法人設立支援、国内外に対する地元農産物のイメージアップのほか、担い手対策や地域が目指すべき農地利用の姿を明確化する「地域計画」の策定に向けた取り組みなど6項目にわたる意見が申し述べられました。



一足お先に「クリスマスパーティー」 (12月6日)

町商工会青年部（佐藤和輝 部長）、南富良野まちづくり観光協会（岩永かずえ 理事長）主催のクリスマスパーティーが保健福祉センターみなくるで開催されました。

ステージゲストでは、町内子どもたちによるキッズダンスなど3組のステージが披露された後、本町出身の演歌歌手 石上久美子さんによる歌謡ショーで会場は大いに盛り上がりました。最後は、恒例の大抽選会が行われ大盛況のクリスマスパーティーとなりました。



みんなで育てた「はくちょうもち」もちつき集会を実施

(12月7日)

南富良野西小学校（西田朋代 校長）では、全校児童が5月に行った「田植え」、9月の「稲刈り」、10月の「脱穀」を経て、全校児童や保護者、地域の方々と「もちつき集会」を行いました。

食への喜びや感謝の気持ちを育むための毎年の恒例行事であり、高学年は慣れた手つきで力強くもちをつき、低学年は、重い杵を持ち上げるだけでも大変でしたが、教員たちと力を合わせて一生懸命にもちつきをしました。

出来上がったもちを食べた児童たちは、「自分たちで作ったおもちが美味しい。」「育てるまでの大変さが分かったので食べ物を大切にしたい。」など感想を話していました。



スキー場来場者の安全を願って (12月9日)

南ふらのスキー場では、関係者がロッジに集まり安全祈願祭を執り行いました。

関係者は、玉串奉奠を行い、町内外から訪れる来場者が、安心安全にスキーを楽しんでいただくことを願いました。

安全祈願祭後は、従業員たちによりリフトからの救助方法や安全動作などを確認しました。



現役新聞記者によるワークショップ (12月12日)

南富良野中学校（加藤幸一 校長）では、生徒の読解力や文章表現力の向上、新聞に親しむためのきっかけ作りを目的に北海道新聞社富良野支局の千葉佳奈記者を講師に招き「現役新聞記者による講話とワークショップ」の特別授業を行いました。授業では、新聞記者の仕事内容や文章作りの秘訣についての講話があり、相手から必要な情報の聞き出し、自分たちで記事を書く体験のワークショップも行われました。



地域おこし協力隊活動記⑫

本町では、6名の「地域おこし協力隊」が町の振興や発展のため活動しています。その活動内容や様子を町民の皆さんに紹介します。

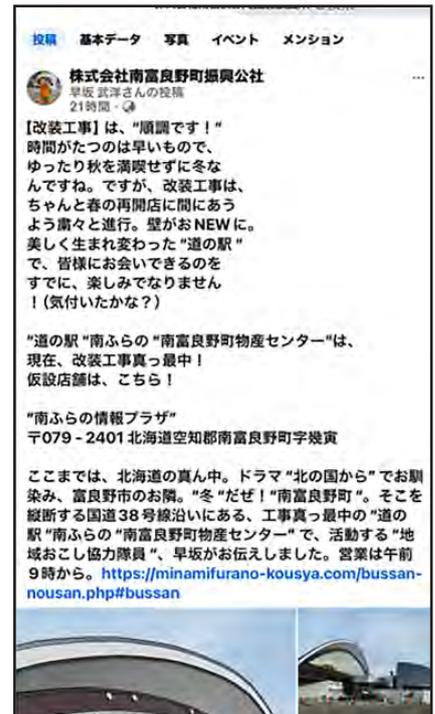
はやさか たけひろ 早坂 武洋隊員（地域にぎわい創出推進員）

こんにちは。南富良野町地域おこし協力隊の早坂武洋です。

南富良野町に移住して、早いもので9ヶ月が経ちました。“町”のこと、“地域”のことなど、アレやコレが、まだまだわかっていない“今日この頃”です。

“今日この頃”と言えば、職場が、10月より道の駅内の南富良野町物産センターから、町内の南富良野情報プラザ内へと一時移転しました。これは、道の駅の改装工事によるもので、2025年の春には、“おNEW”となった道の駅へと再び戻ることになります。仮の職場ということで、これまでのような商品ラインナップでの営業とはいきませんが、道の駅で取り扱っていた商品の一部を販売中です。

仕事も、道の駅での接客業務から、仮事務室での接客、事務業務などに切り替わり、それはそれで、忙しい日々を送っています。また、以前から担当している、物産センターでの“facebook”の情報発信も継続中。これまでほど変化に富んだ毎日ではないものの、ジワリジワリと変わっていく道の駅の様子などを投稿しています。最近では、より注目していただきたく、文章にある「仕掛け」を施し、投稿しています。さてさて、そんな努力は皆様に届いているのか？いないのか？分かりませんが、必死な日々は、続いております。



<町民体育館の定期利用状況（夜間）>

町民体育館（夜間）の定期利用状況をお知らせいたします。

体を動かしたい、スポーツを楽しみたい、けれどもどこで活動しているかわからない。町民体育館で定期的に運動を行っている団体があります。興味がある活動がありましたら、下記または教育委員会生涯学習係までお問い合わせください。

町民体育館の1週間の利用状況(12月1日現在)

曜日	ステージ側	玄関側
月曜日	休館日	
火曜日	バレーボール	バスケットボール
水曜日	ミニバレーボール	バスケットボール
木曜日	バドミントン	
金曜日	バレーボール	バドミントン
土曜日	大乗会（軟式野球部の練習、ミニバレー、バドミントン等）	
日曜日	夜間利用なし	

- ・夜間の利用は、19時00分～21時00分です。
- ・利用を希望される方は、
町民体育館指定管理者
特定非営利活動法人どんころ野外学校
0167-52-2776 または 0167-53-2171 へ
連絡をお願いします。

英会話教室受講生募集中 日常英会話編Ⅲ

- 開催日 2月3日、17日、26日
- 内容 緊急電話、旅行など
- 申込締切 1月24日（金曜日）まで
※詳細は教育委員会（52-2145）まで

ちょっと余談ですが・・・【スマホの持ち手で世代がわかる？】

ある調査会社は2023年に日本を含む世界11か国を対象にした調査結果を公開しました。それは、スマホをどちらの手で持ち、どちらの指で操作をするか？です。

まずスマホの持ち手。利き手の違いもありますが、世界的にも左利きの割合は1割程度ようです。結果は10代から30代までは右手がやや多いですが左右拮抗しており、40代、50代では7割以上が左手持ちという結果に。これは固定電話や公衆電話では左側に受話器があり、右手で番号プッシュやメモを取っていた習慣がある世代ほどスマホも左手持ちが多い結果になっているのではないのでしょうか。なお日本全体では57%が左手持ちという結果になりましたが、世界的には右手持ちが多い結果になっています。

また、持ち手と操作する指の組み合わせですが、日本では左手持ち右手人差し指操作が25%を超え一番多くなっております。しかしこれは日本だけ。多くの国は右手持ち左手親指操作が一番多い結果となっております。日本での割合は極端に少なくあまり馴染みがないように感じますが、右手に左手を添えながら操作するイメージだと思います。

世代間でもその習慣が異なり、周りの人のスマホの持ち手で年代が想像できてしまうかも知れませんね。

南富高新聞

第92号

発行
南富良野高等学校

冬のアウトドア授業始動！

〜カーリング授業〜

11月1日から14日にかけて、空知川スポーツリンクスで各学年2回ずつカーリング授業を行いました。この授業は「地域スポーツの振興・発展に寄与する能力と態度を育成すること」、「未知のスポーツの体験を通じて、生涯スポーツへの契機とする」との2つを目的に行われています。また、「体育」と「アウトドア」の2つの科目の横断的学習として、本校の特色ある教育活動の一環として行われています。



1年生は初めて体験する生徒も多く、最初は上手くストーンを投げる事ができませんでした。しかし、どころ野外学校の講師の方、本校の体育教員やカーリング部の顧問の熱心な指導を受け、みるみる上達しました。2・3年生は、昨年・一昨年の授業で基礎的な技術を身につけているため、ゲームの中で作戦を考え、氷上で白熱した試合を繰り広げられました。

冬のアウトドア授業は1月〜2月にかけて、「ワカサギ釣り」・「スキー授業」・「スノーシューハイク」と続きます。いずれも、南富良野町の自然を生かした授業となります。生徒には、南富良野町の特色あるスポーツを経験し、町のスポーツ振興・発展に貢献できる人材となることを期待しています。

なお、11月25日には教職員研修として、30日にはPTA研修として、教職員・保護者もカーリングを体験させてもらっています。生徒共に協力ながら、南富良野町のスポーツ振興・発展に貢献したいと考えています。



シリーズ 学校だより

229

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶▶南富良野高等学校▶▶▶

土曜授業「芸術鑑賞」

〜木管五重奏団ウインドアンサンブルポロゴ〜を迎えて

11月30日、土曜授業において芸術鑑賞が行われました。今年度の芸術鑑賞は、北海道で活躍する木管五重奏団「ポロゴ」による演奏でした。ポロゴは2007年に女性管楽器奏者により結成された、プロ奏者による北海道内唯一の常設木管五重奏団です。活動の拠点である札幌の「ポロ」と五重奏の「ゴ」が名前の由来です。当日は30名を超える保護者・町民の方々にもご来校いただき、盛大に演奏会が行われました。

演奏会は二部構成で、第一部は私たちに耳馴染みのある「山の音楽家」などのクラシック音楽からスタートしまし



た。各曲の解説や楽器の紹介も分かりやすく、聴衆は、柔らかな優しい木管楽器の音色に聴き入っていました。第二部は本校吹奏楽部との共演でした。「魔女の宅急便」やチャイコフスキーの「くるみ割り人形組曲」を合同演奏しました。ポロゴの素晴らしい演奏に刺激され、本校吹奏楽部の演奏も表現力豊かな素晴らしいものになりました。最後はアンコールにも応えていただき、また生徒からの質問にも答えていただきました。生徒はもちろん、保護者・町民の方々も大いに演奏会を楽しむことができました。

このような素晴らしい音楽に触れる機会を与えてくれた「ポロゴ」の皆さん、ありがとうございました。

しょうぼう広報ほのお

暖房器具の取り扱いに注意！！

寒い時期を迎え、ストーブやファンヒーターなどの暖房器具を使用することが増えてきました。暖房器具も誤った使い方をすると火災を引き起こす原因となります。

長年使用していない石油ストーブを手入れせず使用することによって火災が発生することもあるので、使用する際には必ず販売店やメーカーのサービス部門できちんとした点検を受けるようにお願いします。

暖房器具による事故を未然に防ぐために、以下のことに注意してください。

1. ストーブやファンヒーターを使用する際に注意すること

- ・カーテンや衣類、布団などの燃えやすいものの近くで使用しない。
- ・ストーブの上で洗濯物を干さない。
- ・給油する時は火を消してから行う。
- ・スプレー缶など近くに置かない。
- ・高温部に直接触らない。
- ・換気は十分に行う。



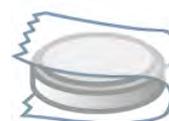
2. 就寝前や外出する時には必ず火を消してください

就寝時に電気ストーブを使用していると、布団が接触して火災になる恐れがあるので、寝るときや外出する時は暖房器具のスイッチを切る習慣を身につけましょう。また、電気ストーブ・石油ファンヒーターは、長時間使用しないときには、コンセントを抜きましょう。

廃乾電池の廃棄について

南富良野町では、役場・みなくる・幾寅郵便局・(株) 山下電機及び各地区自治会館に回収ボックスが設置されています。

電池の種類によっては金属部分が他の電池や金属に触れるとショートして発熱、液漏れ、発火などの事故につながる恐れがあります。そのため、電池の端子部分にテープ等を貼り電流が流れない状態にしてから、回収ボックスへの持参をお願いします。



南富良野支署出動件数 (令和6年1月1日～令和6年11月30日)

- 救急出動 137件 (うちドクターヘリ要請件数 13件)
- 火災出動 3件 (うち他市町村応援出動 1件)
- 救助出動 3件

子育て支援センター「ぷっこ」だより

☎ 52-2315

～☆★明るく元気な子に育ちますように☆★～

子育て支援センター ☎ 090-5985-4339

あけましておめでとうございます。今年も南富良野町の子ども達が健康で元気に過ごせる1年でありますよう願っています。また子ども達の健やかな成長と親子を応援できる支援センターづくりをしていきます。本年もよろしくお願いたします。



☆ぷっこクラブ（くるみ園訪問）

子ども達が作った金メダルをおばあちゃんにプレゼント。みんなの笑顔でさらに元気いっぱい！



☆ぷっこクラブ（お店屋さんごっこ）

綿をかき氷に見立てて折り紙のシロップをパラパラかければ出来上がり！スプーンでどうぞめしあがれ。



☆育児講演会（ベビーマッサージ）

今回はシルクの手袋を使ってのマッサージでした。お母さん自身も自分をいたわる素敵な時間になりました。



☆育児講演会（ヨガ）

いつも参加してくれるママ友や町民の方の参加もありました。皆さんの交流の場になってくれたらうれしいです。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

11月5日に運動遊びを行いました。つぼみ・つくし組は鉄棒やお椀型のコーンを使って遊びました。上手にぶら下がったり、みんなで協力してコーンを片付けたりして楽しく身体を動かすことができました！



金山保育所

金山保育所のお友達は、サンタさんが来るのを今か今かとワクワクドキドキしながら待っています。1人ひとり、好きな飾りを選んでツリーに飾り付けを行っています。点灯した様子も嬉しそうに見つめる子どもたちでした。



町ホームページで求人情報を掲載しています

町民の皆さまや移住希望者へ向け、町ホームページで求人情報を掲載しています。

フルタイム/パートタイムの種別ごとにまとめていますので、お仕事を探されている方はぜひご覧ください。

◎掲載場所 右記の二次元コードを読み込みご覧ください。

町ホームページ>移住・定住情報>オンライン移住相談窓口
ホーム右下（スマートフォンの場合は下部）のバナー欄にも掲載
しています。



南富良野町公式アカウントの登録をお願いします

南富良野町公式アカウントの登録をお願いします。Instagram、Facebook、X（旧 Twitter）、LINE を活用して、南富良野町の魅力や最新情報をお届けしています。町内の皆様にはLINE を通じて生活に役立つ情報を発信しています。Instagram、Facebook、X では、町外の方々に向けた南富良野町の素敵な情報を共有しています。ぜひご登録ください。

また、SNS の使い方やスマートフォンに関するお困りごとについてのご相談も承っています。何かご不明点があれば、お気軽にお問い合わせください。



LINE



Instagram



facebook



X

※町ホームページにも (<https://www.town.minamifurano.hokkaido.jp/>) 二次元コードを載せていますので、ご覧ください。

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

○札幌市 一般社団法人日本道路建設業協会北海道支部様より授乳室及び授乳チェアを道の駅南ふらのへ

○千葉市 公益財団法人イオン環境財団は町との共催した植樹祭を記念した看板及びプレートを南富良野町へ

社会福祉協議会へ

○落合 株式会社小出百貨店様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 十万円

○下山 株式会社永井工務店様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 十万円

一味園・からまつ園・こぎくら園・ふくしあへ

○旭川市 前川 紀子様
○旭川市 佐藤 好美様
○札幌市 佐藤 美江様
○札幌市 藤田 美喜子様

○札幌市 喜代美様
○富良野市 宣子様
○札幌市 荒木 宣子様
○札幌市 北木 喜代美様
○札幌市 前北 宣子様
○札幌市 三原 和恵様
○札幌市 落合 智幸様
○北冠市 鈴木 和幸様
○幾野村 上原 繁雄様
○芽室町 辻原 繁雄様
○名寄市 名寄市立大学様
○旭川市 旭川市立大学様
○札幌市 札幌スポーツ&メディアカル専門学校様
○音更町 三橋 重子様
○雨竜町 大井 宏紀様

★お悔やみ申し上げます

幾寅 十河 澄子 (97)
令和6年11月11日逝去

幾寅 信藤 希代香 (58)
令和6年11月14日逝去

幾寅 黒川 ハジメ (80)
令和6年11月18日逝去

南 わたしたちのまち

(令和6年11月末日現在)

人口 2,243人 (△11)
男 1,145人 (△5)
女 1,098人 (△6)
世帯数 1,302戸 (△6)
() 内は前月比